

# Daisuke Suzuki

## Guitar Recital

P A S S I O N



© Ori Miyajima

### 鈴木大介 (ギター)

Daisuke Suzuki, Guitar

作曲家の武満徹から「今までに聴いたことがないようなギタリスト」と評されて以後、多岐にわたって常に注目を集める。

1992年、バルセロナのマリア・カナルス国際コンクールで第3位、93年のアレッサンドリア市国際ギター・コンクールでは優勝を果たした。

現代音楽の初演も多く、武満徹「森のなかで」「スペクトラル・カンティクル」の世界初録音を始め、これまで数々の作曲家による新作を初演している。

近年はタンゴやジャズ、また自作によるライブも行い、録音・出版もされた「12のエチュード」他も絶賛された。また多くの名曲のアレンジは好評である。

国立新美術館での「オルセー美術館展」(2010年)、ブリヂストン美術館での「ドビュッシー、音楽と美術展」(2012年)など、美術館でのコンサートも注目された。

30作以上ある斬新なレパートリーと新鮮な解釈によるアルバム制作はいずれも高い評価を受け、『カタロニア讃歌～鳥の歌／禁じられた遊び～』は2005年度芸術祭優秀賞を受賞。2011年

の西村朗「天女散花」のライブ盤は同年度のレコード・アカデミー賞現代音楽部門を受賞した。2021年9月アールアンフィニ レーベルからの発売の最新作『ギターは謳う My Guitar's Story』では、武満徹編のポピュラーソング集「12の歌」を20年ぶりに再録。

武満徹の映画音楽をギターのためにアレンジするプロジェクトも1999年より継続的に行い、これまでに3タイトルのCD(『どですかでん』『夢の引用』『森のなかで』)を発表している。

自作の楽譜は現代ギター社から発売されているほか、2021年2月には、武満徹没後25周年を記念して、『武満徹 映画とテレビドラマのための音楽 鈴木大介によるギター編曲作品集』が日本ショットより出版。

横浜生まれ。洗足学園音楽大学客員教授。ギターを市村員章、福田進一、尾尻雅弘の各氏に、作曲を川上哲夫、中島良史の両氏に師事。ほかに、ザルツブルク・モーツァルテウム音楽院においてエリオット・フィスク、ホアキン・クレルチの両氏に師事。

第10回出光賞、第56回芸術選奨新人賞を受賞。

公式ウェブサイト <https://www.daisukesuzuki.com/>  
ブログ <http://daisukeguitar.seesaa.net>